

やりがいのあるロータリークラブ活動を実践しよう!

第2120回例会 令和4年9月5日

本日の例会プログラム 第2121回例会 令和4年9月12日

- ・夜間例会(観月会) ガーデンテラス宮崎

9月の月間 ロータリーの友月間 基本的教育と識字率向上月間

出席委員会報告

池田靖洋委員長

●出席状況

本日状況		前々回修正出席状況		
会員数	(50)	52名	マークアップ数	2名
本日欠席者数		20名	修正出席率	62.00%
本日出席者数		32名	マークアップされた方	井野元孝洋会員、島田博良会員
出席率		64.00%		
ニコニコ BOX	2件 累計	3,000円 18,000円	募金箱 累計	5,071円 41,972円

会長挨拶



皆さんこんにちは。

3年ぶりぐらいに、東京に行ってきました。既に皆さん県外へも出張等も普通にされているかもしれません、私自身県外へ出るのは、コロナが始まってからは、ロータリーのペツツと地区協議会以外では初めてになりました。自粛しておりました。今回は国立競技場の設計を担当されました、梓設計の本社を見学させていただき、午後からは国立競技場の見学をさせていただきました。

一応見学コースを中心に回らせていただきましたが、その中で「杜のスタジアム」というコンセプトがあり、その特色の一環として日本の全都道府県の木材が使われていることは皆さんご存じでしょうか、説明を受けましたが宮崎の木材の場所は…と言われるとその場所を教えることはもうすでにできません。覚えているのは沖縄の横で、沖縄だけは唐松で色が違うと言っていました、が説明を受けている時に色の違いがわからなかったのですがその場で言えず、黙っていかにもという形でうなずいておきました。

特別にVIPルームにも入れていただき、イスに座させていただいたり、オリンピックの開会式で、何度も菅総理が座っていた座席にも座させていただいたりと、少年のような気持ちで見学させていただきました。

で他の方は全く興味がないと思いますが、今回自己の中のメインであるキューピクルを見学させていただきました。このスタジアムには電気室と言われる場所は23箇所ありますが、その

開地俊昭会長

うち22箇所は共立電機製作所が搬入したものでございます。この共立電機製作所という会社は、多分ここにいらっしゃる方はご存じかもかもしれません、米良電機産業のグループ会社で、商工会議所の米良会頭の会社になります。メーカーとして宮崎の会社があれだけのものを納品するのは流石にすごいと感じられました。日頃は余裕しゃくしゃくで私には接してこられる米良会頭が、少年のように搬入されたキューピクルを写真に収めらる姿を拝見できたのは、大変うれしく思います。宮崎からは発信できるものを作るというのは職業奉仕の一つとして、誇れるものだなという感想であります。

私自身、あまり県外への発信というものを考えたことはありませんが、南ロータリーに置き換えたとき、そういうえば、大迫雅浩君が県外へ「イーブックス」だったかなと思うのですがシステムを広げた話を思い出しました。それまでは話を聞いて「ほー頑張っているな」という気持ちぐらいでしたが、改めて凄い努力が必要だったのだろうと再確認できました。私たちも頑張っていきましょう。

9月は基本的教育と識字率の向上月間であり、ロータリーの友月間であります。皆さん是非ロータリーの友を熟読しましょう。

幹事報告

田口幸登幹事



- ・池ノ上ガバナーエレクト事務所への支援金についてお礼が届いております。
- ・第2830地区より青森県大雨災害被災地支援について、協力依頼が届いております。

・今月(9月)の国際ロータリー為替レートは
1 \$ = 139円です。

親睦委員会

村野 裕副委員長



- ① 夜間例会ご案内
9/12 18:30 ~ ガーデンテラス宮崎
- ② 親睦ゴルフコンペのご案内
9/25 レイクサイドゴルフ楽部

皆様のご参加をお待ちしております。

ニコニコBOX



丸山一郎会員
宮崎パステル協会展の御礼。



島田博良会員

コロナから生還しました。

●結婚月

大浦秀幸会員、日高安隆会員



●誕生日

松下美佐子会員、田口幸登会員、杉本英一会員
井野元孝洋会員、安藤茂洋会員



●米山奨学金授与式



ワン イハン様

国際奉仕委員会

大田寛子委員長



昨日、地区補助金セミナーに出席してきました。

これで当クラブは次年度の地区補助金申請権利を得ましたので、ぜひご活用の程、よろしくお願ひ致します。

不明点ございましたら遠慮なくお声がけください。

地区補助金申請の締め切りは12月末となっております。

本日のプログラム

広報・雑誌・IT委員会

杉本英一委員長



今年度、広報・雑誌・IT委員会の委員長を仰せつかりました、杉本英一ともうします。宜しくお願ひ致します。

今年度の広報・雑誌・IT委員会ですが、副委員長に川村雅宣会員、委員に橋口徹会員を擁し活動しています。

まずは、ITの分野に関連するものですが、「マイロータリーの登録」についてお話しします。

宮崎南ロータリークラブでは、現在19名の方がマイロータリーの登録を完了されていて、33名の方が未登録となっています。

まず、「マイロータリー」について説明しますと、近年国際ロータリーは組織強化のため、IT技術を積極的に導入し、中でもウェブサイト内に会員専用のマイロータリーを設け、ロータリアン向けに各種情報を提供しています。資料の閲覧だけではなく、同じテーマに関心がある世界中のロータリアンと意見交換ができる「フォーラム」やロゴや各種デザインが施された書式など公共イメージアップに活用できる「ブランドリソースセンター」などのコンテンツが用意されています。

こういったコンテンツが用意されているマイロータリーにアクセスするためには、ログインIDとパスワード設定を行う「アカウント登録作業」が必要ですが、作業を誤って行ったため、ロータリアンとしてアクセスできない事例も報告されているとのことです。アカウント登録の際に、ロータリーで登録されているローマ字表

記の氏名とメールアドレスを正確に入力する必要があるのですが、こちらを誤って入力したために外部の人間「ゲスト」として登録されてしまうケースが多いようです。

本日、マイロータリーに未登録の会員のBOXに、「登録事項確認とマイロータリーアカウント用メールアドレス提供のお願い」という書類を入れさせていただきました。こちらをお受け取りいただいた会員の方には、まず、登録されている氏名のローマ字表記に誤りがないかを確認いただきたいと思います。誤りがなければ間違いないありませんにチェックをいただいて、誤りがあれば修正してくださいにチェックを入れて、正しいものを下段の空欄に記載してください。

つづいて、マイロータリーアカウントに使うメールアドレスを記入いただきます。マイロータリーの登録作業をおこなうパソコンで受信可能なメールアドレスを記載ください。また、携帯専用メールアドレスは使用できませんのでご注意ください。

以上、ローマ字表記の氏名の確認、メールアドレスの記入をいただけましたら、この書面を事務局までFAXしてください。FAXをいただきましたら事務局の方で、氏名、メールアドレスの登録を行います。登録が完了しましたら事務局の方からお知らせがありますので、これ待ってから登録作業を行ってください。

登録の際には、「登録事項確認とマイロータリーアカウント用メールアドレス提供のお願い」と本日お配りした「マイロータリーアカウント登録方法」をお手元に置いて作業をしてください。

登録作業が終わりましたら、事務局の方で登録が正常に完了しているかどうかの確認をしますので、例会の際に奥野さんに登録が完了したことをお伝えください。

以上で、マイロータリーのアカウント登録についてのご説明を終わります。登録したいのに、うまくいかない場合には、私のほうでお手伝いにうかがいますので、私が事務局の方にご連絡ください。

続いて「ロータリの友」についてお話をしたいと思います。

先週の会長挨拶の中で、開地会長からロータリーの三大義務の一つとして、「ロータリー雑誌の購読」があるとのお話をいただきましたが、

本日はこのロータリー雑誌である、「ロータリーの友」についてお話をさせていただきます。

『R I 指定記事』

「ロータリーの友」は、ロータリー地域雑誌に指定されています。そのために従わなければいけない規則が幾つかありますが、その一つが『The Rotarian』から、指定された記事を転載するというもので、それが「R I 指定記事」です。

R I 会長や財団管理委員長のメッセージなどがその代表的な記事です。外国の記事はあまり興味がないと言われる方もいらっしゃると思いますが、全世界のロータリアンが情報を共有した方がよいと思われる記事が指定されていますので、ぜひご一読ください。

『横組みと縦組みがあるのはなぜか。』

「ロータリーの友」は1953年の創刊の際、全ロータリアンに対するアンケートの結果、横組みで編集されました。そして横組みだけで始まった「友」ですが、「俳壇・歌壇」など横組みでは入れられないページが登場し、それらを縦組みで入れるようになりました。その後、「卓話の泉」、「談話室（現ロータリー・アット・ワーク）」など、少しずつ縦組みで入れる記事が増えてきて、それらを巻末に入れていきました。それならと、反対側にも表紙をつけたのが、現在の両方が表紙という珍しい雑誌の始まりになります。

それぞれにどのような記事を入れるのか、始めはきちんと仕分けされていなかったようですが、少しずつ整理されてきました。

横組みには、例えば国際ロータリー（R I）からの情報、ロータリー特別月間にに関する特集といったロータリー地域雑誌としての公式な情報を掲載しています。R I の動きや情報を知ることができ、それらについて日本のロータリークラブがどのように取り組んでいるのか、といった記事も掲載しています。

縦組みは、創刊当時のロータリアンの思いを継承するものです。どのようなクラブがあって、どのような活動をしていて、どのようなロータリアンがいて、どのようなことを考えているのか、日本国内の仲間同士の交流の場です。従って、投稿が中心となっています。

『ロータリーの友電子版アーカイブ』

ロータリーの友電子版アーカイブには、1953年1月の創刊号から今月号に至るまで836冊のロ

ータリーの友の閲覧ができます。閲覧のためのIDとパスワードは事務局に控えがありますので、ご興味のある方がいらっしゃいましたら事務局までお問い合わせください。

『投稿規定』

今月号の52ページに「ご投稿をお待ちしています」として、投稿規定が記載されています。投稿にご興味のある会員の方がいらっしゃいましたら、私の方でもお手伝いをさせていただきますので、私又は事務局にお声掛けください。

ロータリー情報委員会

大迫三郎委員長



9月4日毎日新聞に全面3頁に及ぶ特集で、落語の『笑点』メンバー林家たい平師匠の記事が大々的に取材され、深い洞察が載っていました。

いわゆる落語でも役者でもその台詞や動作のみを覚えて、形だけであり、お客様に真の笑いや感動を与えない。演ずる本人が人間性を基本にした人格を創り上げないと、真の芸は磨かれず、演ずる事はできない。お客様や観衆は、演者の人間性を見破るのだ。

そのたとえはロータリアンにも通ずる。

条文や文字面だけを覚えて駄目だ。

心の中に真の奉仕のロータリアンとして人格の形成こそが大事だと思います。

たい平さんは最近映画の出演も多く、笑いのたい平でなく、笑いが全くない役の演技にも挑戦して、映画でも成功をおさめ感動を呼んでいる。

笑点メンバーは落語の達人としてでなく、豊かな人間性と個性が私達に心地良い笑いを与えてくれているのだと思う。

◆宮崎南ロータリークラブ◆

事務局 〒880-0806 宮崎市広島1丁目3-3 秀豊ビル4階
TEL. 0985-22-6767 FAX. 0985-22-9170
HP : <http://mm-rc.sakura.ne.jp/> e-mail : m.m-rc@alto.ocn.ne.jp

例会場 宮崎観光ホテル(毎週月曜日 12:30~13:30 開催)
〒880-8512 宮崎市松山1-1-1
TEL. 0985-27-1212